校友会上海支部総会報告

（2015 年 11 月 8 日実施済）

毎年秋に京都外大と上海教育国際交流協会の共同主催で行われる上海市大学生日本語弁論大会にご出席される森田理事長総長はじめ中国語学科他教授の上海ご来訪に合わせて、弁論大会の翌日に上海支部総会を開催いたしました。

今回も日本からは森田理事長総長、中国語学科川口教授、新中国語学科長竹内誠教授、校友会本部より島谷直見新会長を含む８名にお越しいただき、上海在住２２名（子供含む）と合わせて総勢３０名がガーデンホテル１Ｆローズに集いました。





今年度校友会本部役員の多くの方々が交代され、新たに就任された女性の島谷新会長、赤崎新副会長と共に３０代の若き常任理事織田さん（２００３年度英米卒）が代表して出席されました。新会長の挨拶とその新メンバーに校友会本部に吹く新しい風と世代交代を感じました。それを受けてか森田理事長総長自らも次世代に引き継ぐ準備があるとお話されましたが、なんのなんの！森田理事長総長の昨年にも増して益々のご健在ぶり、森田理事長総長にはまだまだ頑張っていただき、また来年も元気な姿で上海でお会いできると確信しました。

いつも本部から支部メンバーにいただくお土産以外に森田理事長総長より京都外国語特製の大吟醸日本酒をいただき、その場で皆で分かち合いいただきました。会場はブッフェで各種お酒が飲み放題でしたが、このお酒が一番美味しかったのではないでしょうか。





